

ペンテコステ礼拝

2023・5・28

黄金井尚美 主任牧師

＜みなが聖霊に満たされて＞

使徒2章1～13節

過ぎ越しの祭り・ユダヤ暦の年の初め。第1の月（ニサン）14日目。

（出エジプト記12：18）

初穂の祭り・・・過越の祭りの後に来る最初の安息日の翌日・日曜日

7週の祭り・・・五旬祭・ペンテコステ（初穂の祭りから50日後の日曜日）

しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。というのは、死がひとりの人を通して来たように、死者の復活もひとりの人を通して来たからです。すなわち、アダムにあってすべての人が死んでいるように、キリストによってすべての人が生かされるからです。

Iコリント15：20～22

初穂がある → その後に収穫が続くことを示す。

キリストが初穂として復活 → 後に続いて多くの者が復活する予表。

イエスキリストが十字架に架かれた理由は？

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。ヨハネ3：16

イエスキリストは聖霊を待ち望むように命じられた。

エルサレムを離れないで、私から聞いた父の約束を待ちなさい。ヨハネは水でバプテスマを受けたが、もう間もなくあなたがたは聖霊のバプテスマを受けるからです。使徒1：4、5

5旬節の日にその事が起こった。

五旬節の日になって、みなが一つの所に集まっていた。すると突然、天から、激しい風が吹いて来るような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。また、炎のような分かれた舌が現れて、ひとりひとりの上にとどまった。すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話した。使徒2：1～4

弟子達が語っていたのは・・・

神の偉大な御業。神の御子イエス・キリストが十字架で救いの道を完成された事。外国語など知り得ない、無学なガラテヤ出身の人たちであるのに。

「神が、今や主ともキリストともされたこのイエスを、あなたがたは十字架につけたのです」36節。

「イエスなんか知らない」と否定したペテロが別人のように、群衆に向かって力強く大胆に語る。聖霊の助けと力を受けて大きく変えられた。

<マタイ16章>

イエス様「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」

ペテロ「あなたこそ、生ける神の子キリストです」

イエス様「このことをあなたに明らかに示したのは人間ではなく、天にいますわたしの父です。

わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。」

「イエスキリストこそが救い主である」という信仰を告白する群れ。これが教会。ペンテコステの出来事を通して教会がこの地上に誕生した。

聖霊によるのでなければ、だれも、「イエスは主です」と言うことはできません。

Iコリント12：3

◆聖霊は光として、まず私たちに、自分の失われた状態を明らかにしてくれる。

わたしが去って行くことは、あなたがたにとって益なのです。それは、もしわたしが去って行かなければ、助け主があなたがたのところに来ないからです。

しかし、もし行けば、わたしは助け主をあなたがたのところ遣わします。その方が来ると、罪について、義について、さばきについて、世にその誤りを認めさせます。ヨハネ16：7、8

【新聖歌258】 墨よりも黒き心なれど

墨よりも黒き心なれど、雪よりも白く洗われたり。

君の元に行きし時に、重荷は全てされり。今はただイエスを信じ喜び限りなし。

At the cross, at the cross where I first saw the light,